

PRESS RELEASE

2014年9月17日
株式会社AOKI
AOKIカンパニー

AOKI・信州大学繊維学部・繊維メーカー フジボウ、三者の技術を集結 着心地・肌ざわり抜群！「超快適肌着」新発売

～前肩設計と天然素材で“極上の着心地”を追求！新たなオールシーズン肌着が誕生～

株式会社AOKI(代表取締役社長：清水彰)/AOKIカンパニーは、信州大学繊維学部と繊維メーカー、フジボウトレーディング株式会社(代表取締役社長：小林敏彦 以下、フジボウ)の三者共同により開発した男性向けオールシーズン肌着「超快適肌着」を発売します(2014年9月17日現在 AOKI店舗数536店舗)。

当商品は、綿100%ならではの柔らかさと肌ざわりの良さに加え、欧米人に比べ、前方に肩が張り出している日本人の体形に合わせた設計(前肩設計)により、“極上の着心地”を追求しました。

AOKIは、この「超快適肌着」を、新たに型紙から設計しなおし、着心地の向上を追求した“進化系快適肌着”として、40代から50代の男性を中心に訴求していきます。

■4人に1人が、冬でも「冬専用肌着」を着用していない！ <自社顧客調査より>

昨今、季節の特徴に適合した機能を持つ「機能性肌着」が、市場にあふれています。

2014年3月に実施した自社の顧客調査によると、「冬専用の肌着を持っている」という回答が半数以上ある一方で、4人に1人が「冬専用肌着を持っていない」ということもわかりました。

また、フジボウのマーケット調査からは、「季節ごとに買い替えるのが面倒」、「買い替えによって費用が掛かる」といった意見が寄せられ、消費者が肌着の衣替えや買い替えに苦慮していることも判明。さらに同調査では、「合成繊維の肌ざわりが苦手」といった意見もあり、特に40代以上のお客さまは、綿100%の素材への強いこだわりを持っていることがわかっています。

このたび新たに発売する「超快適肌着」は、これらのお客さまのご要望を受け、季節を問わず、年間を通して、いつでも快適に着用いただける“着心地”に着目し、新たに研究・開発した画期的な商品です。

■“極上の着心地”の秘密はこちら！ ～「前肩設計」と「綿100%」の天然素材～

【「超快適肌着」の着心地ポイント】

- ①人間工学に基づいた、
AOKI・信州大学繊維学部・フジボウの三者共同研究による
腕・肩まわりの動作がスムーズな「前肩設計」。
- ②肌ざわり抜群、吸湿性にも優れた「綿100%」の天然素材を使用。
- ③生地の上ツパリ感を軽減し、フィット感が向上する、
縫い目を極限まで減らした特殊縫製。



超快適肌着 Vネック半袖

①前肩設計

“極上の着心地”を生み出すため、AOKIは、信州大学繊維学部とフジボウの三者共同で、肌着の型紙を新たに開発。人が可能な限り、自然な動きや状態で着用できるよう「人間工学」に基づき、デザイン・設計しました。

「超快適肌着」は、前方に肩が張り出している日本人の体形に合わせた「前肩設計」を採用。肩まわりのツツパリ感を軽減し、着用時の動作に追従しやすい設計です。さらに、従来の肌着と比較して、アームホールの形を、より体にフィットするよう、楕円の形状に変更(下図)。この型紙の改良により、信州大学繊維学部の着心地官能検査(※)では、従来の肌着よりも、①肌ざわり ②着心地という点で高い評価を得ています。



※「超快適肌着」と比較用肌着を男子学生9人が実際に着用し、上腕部・肩甲部・側腹部の3部位について、両腕を床面に水平に上げて内転させる水平内転運動と、両腕を真下から真上に上げる前方挙上運動、両腕を真横から真上に上げる外転運動による試技を実施。

各試技で、硬軟感(やわらかさ)・粗滑感(なめらかさ)・拘束感(つっぱらなさ、フィット感がある、動きやすさ)を評価する官能試験を実施。

②天然素材「綿100%」使用

綿100%の天然素材を使用するとともに、着心地に着目して、使用する糸の設計を見なおしました。

「超快適肌着」に最適な太さ(番手)と撚りを兼ね備えた糸を開発し、生地のごわつき感を軽減するとともに、肌にやさしい柔らかな肌ざわりを持つ肌着が誕生しました。

また、綿素材の特性から吸湿性にも優れており、年間を通じて快適に着用いただけます。

③縫い目を極限まで減らした特殊縫製

通常、肌着の縫製は、前身頃と後ろ身頃の2枚の生地を縫い合わせます。「超快適肌着」は、胴体部分に丸胴(※)生地を使用することで、縫い目を極力減らし、側腹部のフィット感を追求。同時に、首から肩にかけての縫製の工夫により、肌への摩擦を軽減しています。

※丸編み機で編んだ筒状の生地のこと。

こうした縫製仕様により、生地の肌なじみが向上し、快適な着心地を生み出しました。

■「超快適肌着」の商品概要

素材:綿100%

色柄:白無地

サイズ:M、L、LL

デザイン:Vネック半袖、クルーネック半袖

本体価格:1,000円(税抜価格)



「超快適肌着」パッケージ

■報道関係からのお問い合わせ

株式会社AOKI 本社 広報担当:小林 幸子、免田 操佳

〒224-8688 神奈川県横浜市都筑区葛が谷6-56 TEL:045-942-5388/FAX:045-942-1608

■お客様(読者・視聴者)からのお問い合わせ

株式会社AOKI お客様相談室 フリーコール:0120-13-7888/HP:www.aoki-style.com

(受付時間 10:00~18:00)

■信州大学繊維学部との産学協同研究について

AOKIでは、2002年9月に、新商品開発を主業務とする「商品開発室」を社内に設置。これを契機に、新商品開発を強化し、積極的に推し進める狙いから、日本で唯一「繊維」に関する学部を持つ、信州大学繊維学部との産学協同研究による長期的な商品開発に着手しました。

翌2003年の秋には、産学協同研究による商品の第1弾「癒し健康スーツ」を発売。以降、研究を継続し、これまで16種の商品を開発しています。

<これまで発売した信州大学繊維学部との産学協同開発商品>

第1弾	2003年	「癒し健康スーツ」
第2弾	2004年	「癒しα波スーツ」(ラベンダーの香りがするスーツ)
第3弾	2005年3月	「癒し快適スーツ STRECH&COOL Suit」
第4弾	2005年9月	「癒し健康シャツ」(メンズカジュアルシャツ)
第5弾	2005年10月	「癒し健康シャツ」(メンズカジュアルシャツ)
第6弾	2007年5月	「快適フォーマル ストレッチ&バルキー」
第7弾		「デオドラントスーツ・ビジネスシャツ・Tシャツ(肌着)」(“着る男性化粧品衣料”)
第8弾	2007年9月	「ロイヤルコンフォートスーツ」(人間工学から誕生)
第9弾	2008年5月	「ロイヤルコンフォートクールスーツ」
第10弾	2009年10月	「プレミアムサーモスタットスーツ」
第11弾	2010年10月	「3Dスリムスーツ」
第12弾	2011年10月	「3Dスマートスーツ」
第13弾	2012年4月	「熱ブロックスーツ」
第14弾	2012年5月	「BIZ-TECHパンツ」
第15弾	2013年4月	「ドライコントロール肌着」
第16弾	2014年6月	「プレミアムクールジャケット」